

2022年3月の
国内向け／輸出向け出荷の動向
図表集

2022年5月11日

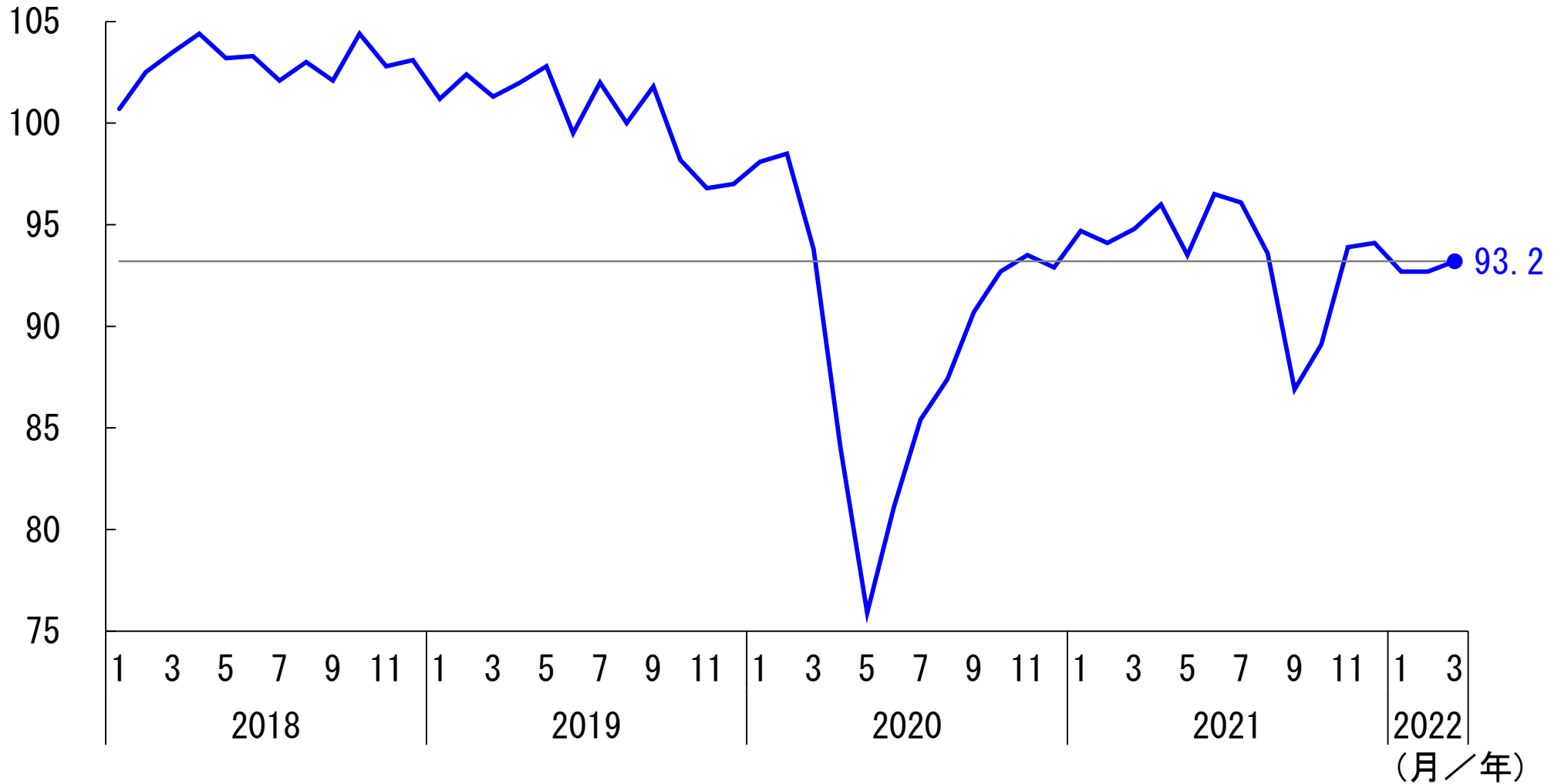
経済解析室

URL : <https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/utiwake/result-1.html>

鋳工業出荷指数の動向

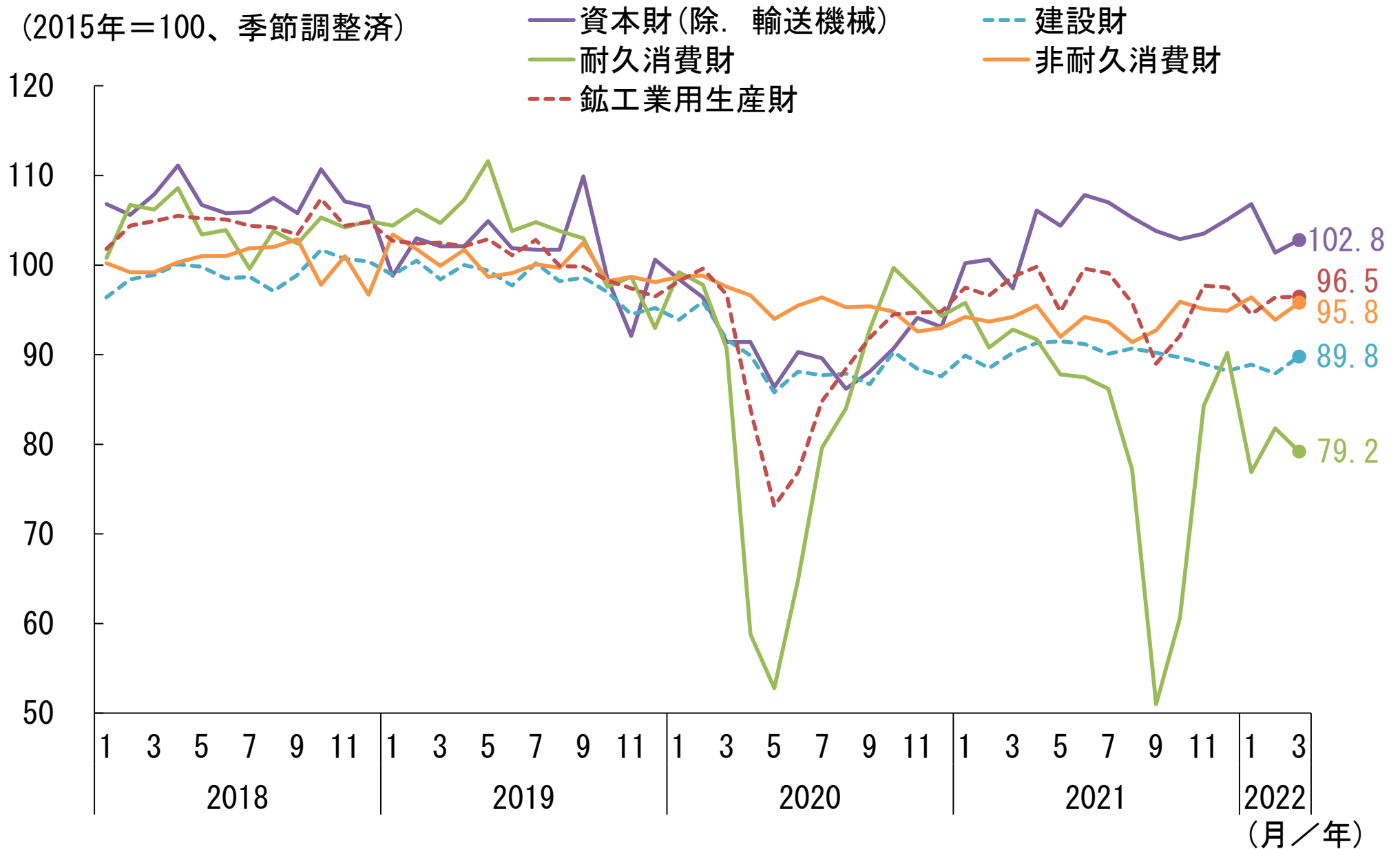
・ 2022年3月の鋳工業出荷指数は93.2(前月比0.5%)と3か月ぶりの上昇。

(2015年=100、季節調整済)



財別出荷指数の動向

(2015年=100、季節調整済)



2022年3月の鉱工業出荷内訳表の状況

出荷・国内向け出荷・輸出向け出荷

月次	出 荷	輸 出	国 内
季調済指数 前月比	93.2 0.5%	104.2 3.0%	90.2 0.2%
指数水準	2021.12 94.1以来 I 2014. 3 105. 7 II 2017. 12 105. 4 III 2014. 1, 2018. 4, 10 104. 4	2021. 7 105. 2以来 I 2018. 6 109. 8 II 2018. 4 109. 0 III 2017. 12, 2018. 8 108. 9	2022. 1 91. 0以来 I 2014. 3 107. 8 II 2014. 1 106. 9 III 2013. 12, 2017. 12 104. 8
前月比の動き	3か月ぶり+ (2021.12以来)	2か月連続+ (2022.2~当月)	4か月ぶり+ (2021.11以来)
前月比幅	2021. 11 5. 4%以来 I 2020. 6 6. 9% II 2021. 11 5. 4% III 2020. 7 5. 3%	2021. 11 4. 6%以来 I 2020. 6 8. 0% II 2014. 2 7. 2% III 2020. 2 6. 5%	2021. 11 7. 4%以来 I 2021. 11 7. 4% II 2020. 6 6. 1% III 2020. 7 4. 9%

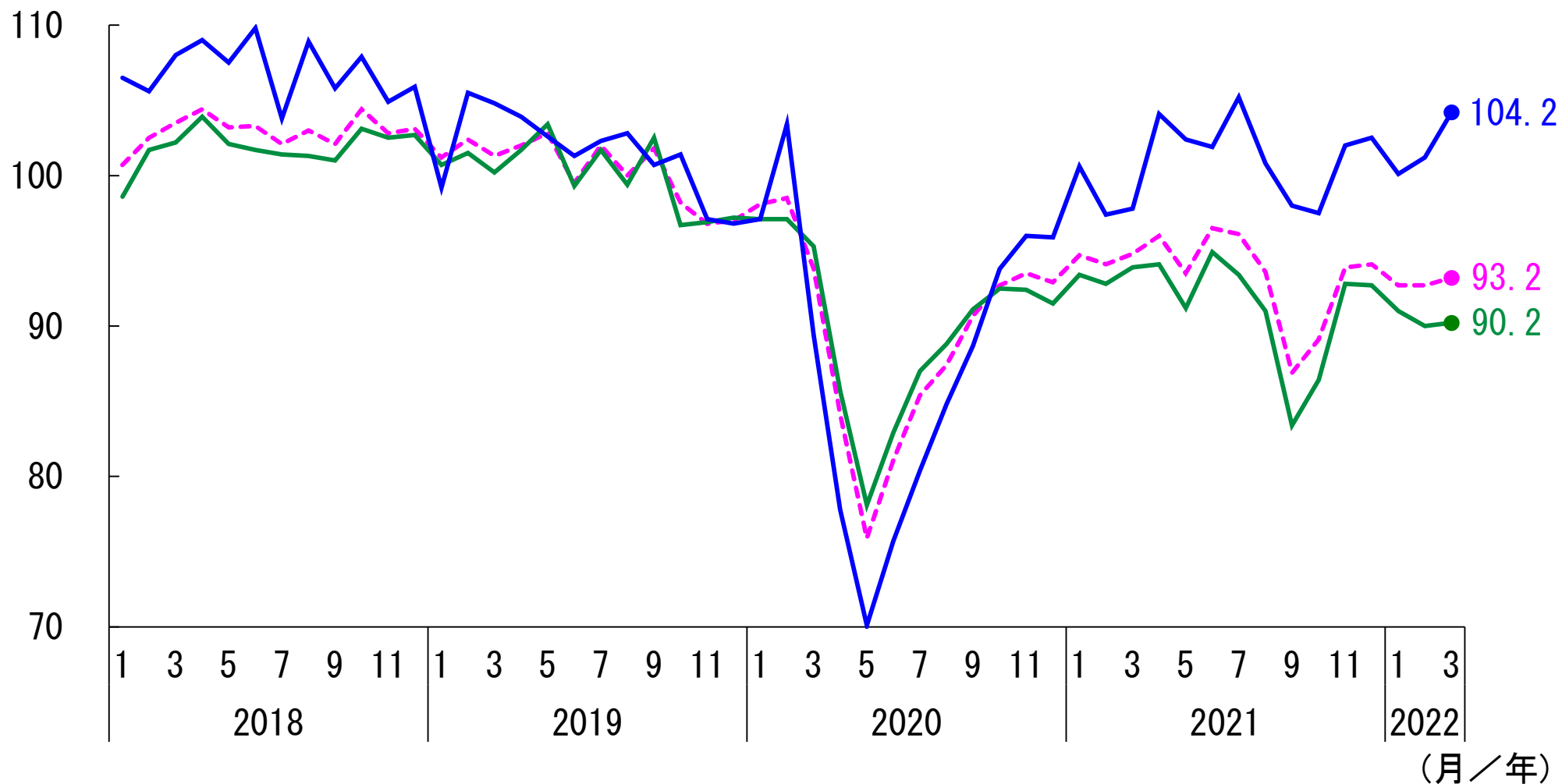
1) I～Ⅲは2015年基準における最大値から上位3位までの数値

国内向け／輸出向け出荷の動向

・2022年3月の鋳工業出荷を国内向け／輸出向け別にみると、国内向けは90.2(前月比0.2%)と4か月ぶりの上昇、輸出向けは104.2(同3.0%)と2か月連続の上昇。

(2015年=100、季節調整済)

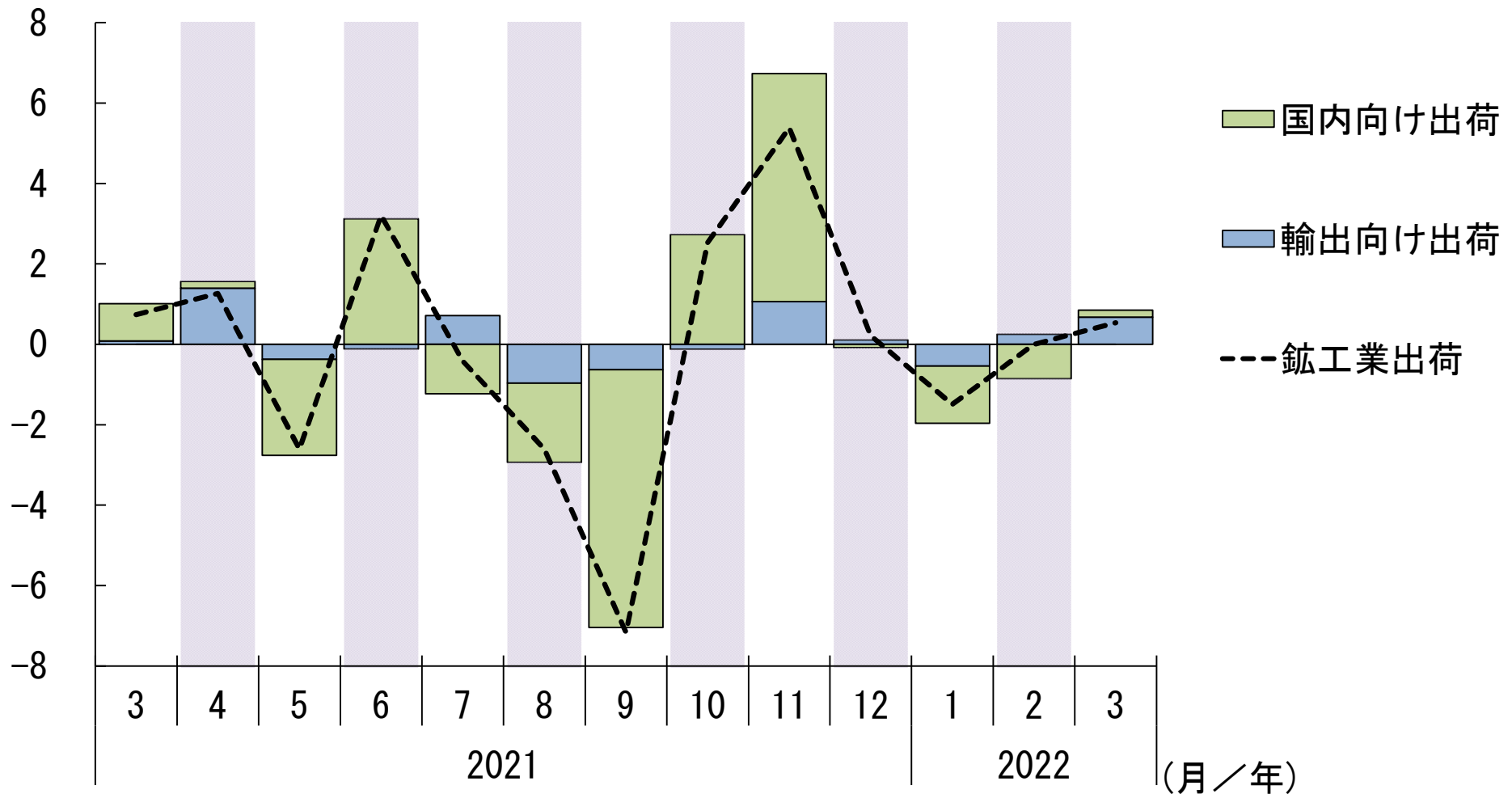
--- 鋳工業出荷 — 国内向け — 輸出向け



鉍工業出荷前月比 国内向け／輸出向け別の影響度合い

・2022年3月の鉍工業出荷は国内向け、輸出向けともに上昇したため、前月比0.5%の上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)

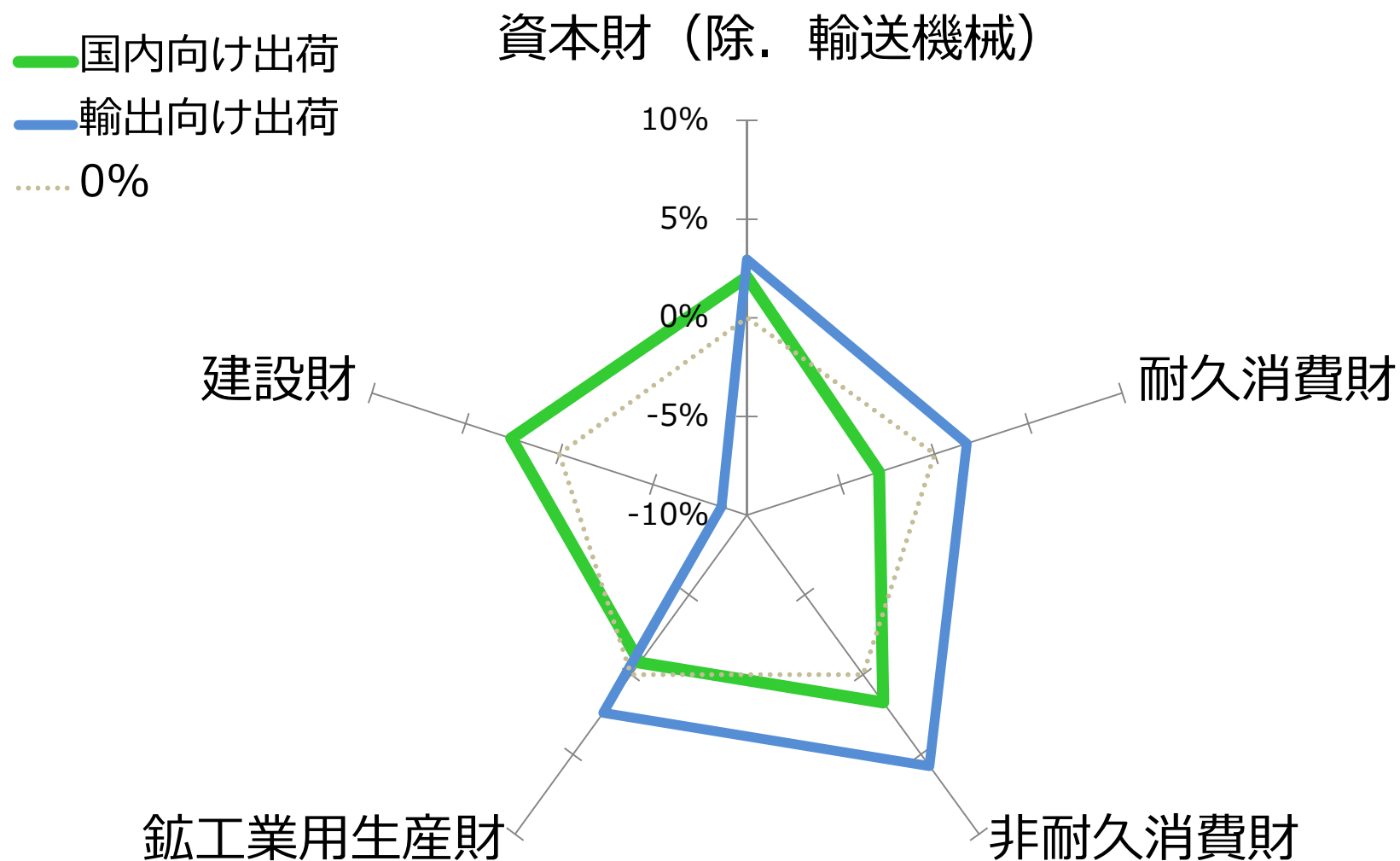


主要業種、財の出荷前月比 国内／輸出向け出荷の影響度合い

業種別分類	出荷前月比 (%)	国内寄与度 (%ポイント)	輸出寄与度 (%ポイント)
鉄鋼・非鉄金属工業	1.7	0.88	0.76
生産用機械工業	5.1	1.77	1.61
汎用・業務用機械工業	-0.3	-0.64	-1.40
電気・情報通信機械工業	1.7	-1.87	3.66
輸送機械工業	1.6	-3.10	3.96
化学工業(除. 医薬品)	0.2	1.41	-0.85

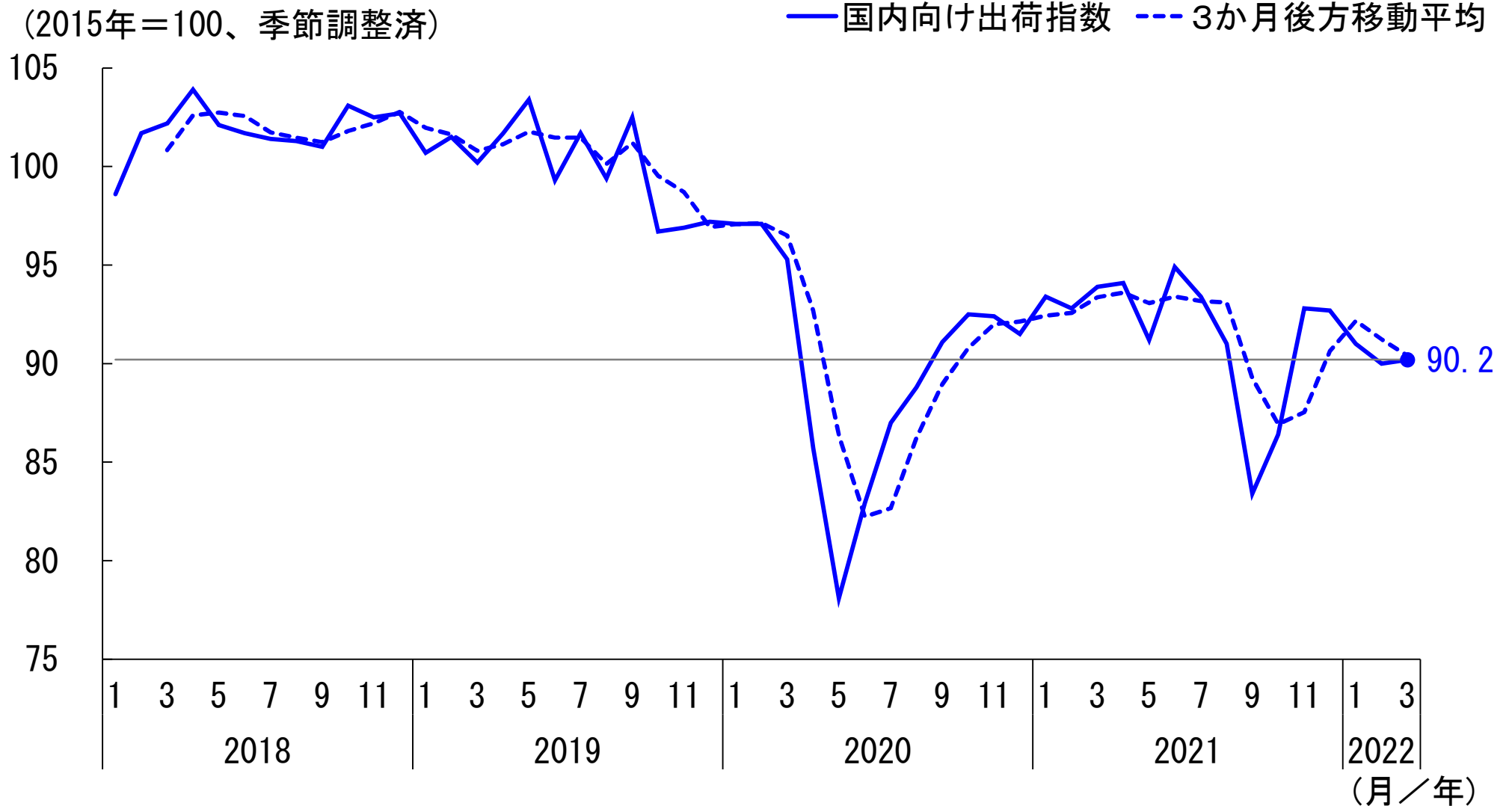
財別分類	出荷前月比 (%)	国内寄与度 (%ポイント)	輸出寄与度 (%ポイント)
鉱工業用生産財	0.1	-0.55	0.63
資本財(除. 輸送機械)	1.4	1.22	1.21
建設財	2.2	2.34	-0.71
耐久消費財	-3.2	-2.18	0.42
非耐久消費財	2.0	1.66	0.29

国内向け／輸出向け財別出荷指数前月比比較(2022年3月)



国内向け出荷指数の動向

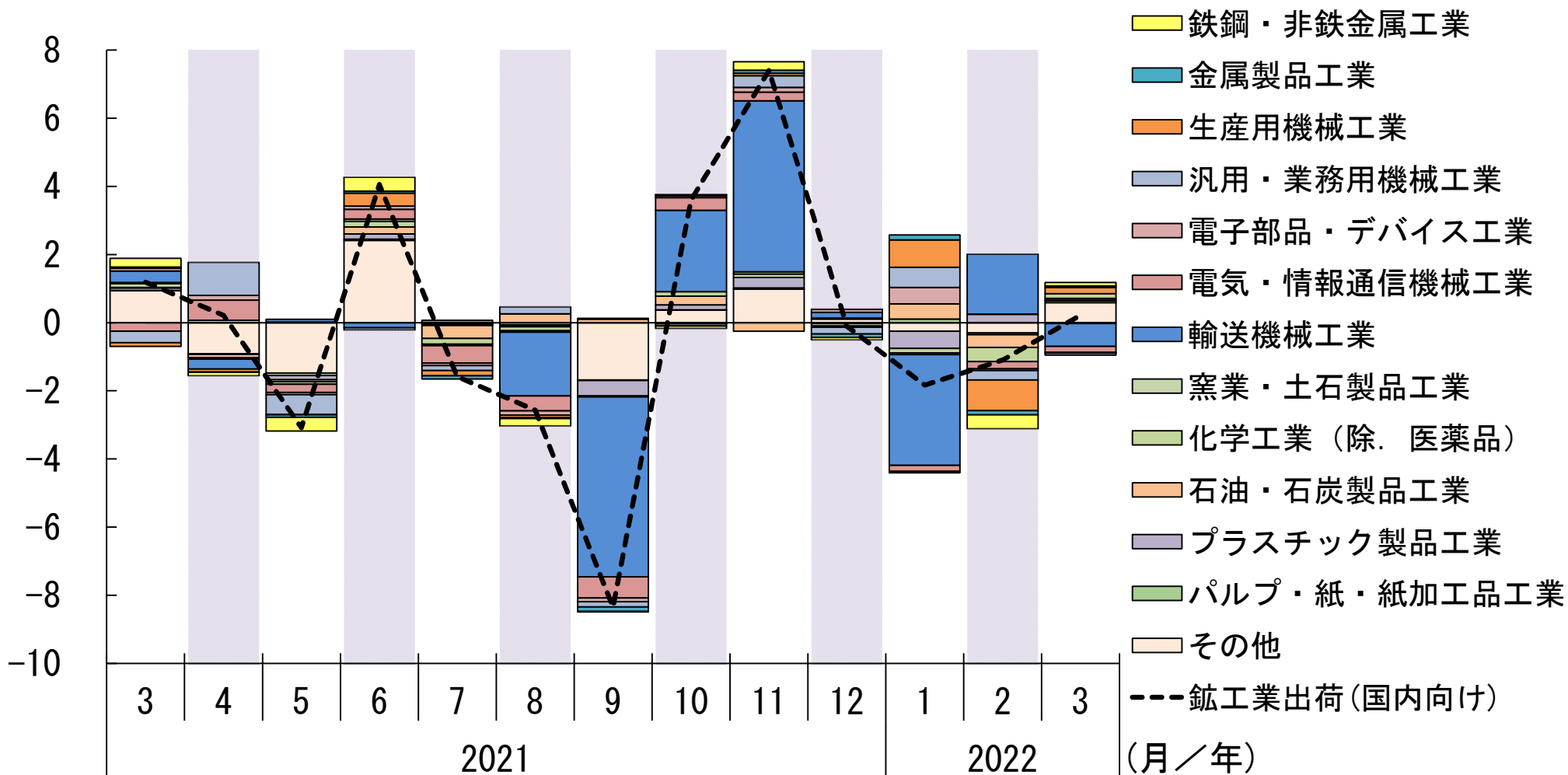
・ 2022年3月の国内向け出荷指数は90.2（前月比0.2%）と4か月ぶりの上昇。



国内向け出荷前月比 業種別の影響度合い

・2022年3月の国内向け出荷を主要業種別にみると、輸送機械工業などが低下したものの、生産用機械工業などが上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)

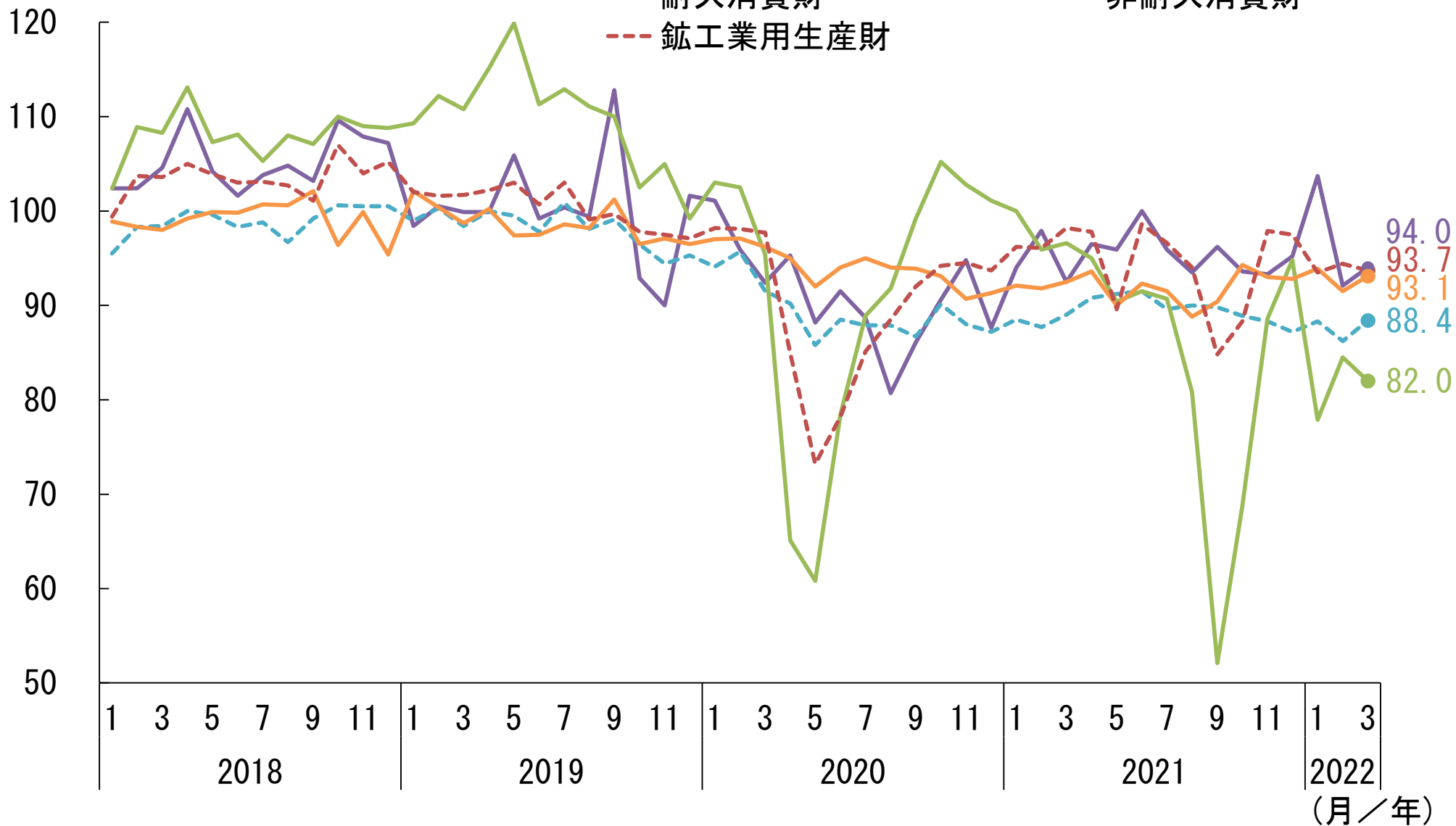


(注) その他とは化学工業のうち、医薬品や食料品・たばこ工業等、上記以外の業種が含まれる

国内向け財別出荷指数の動向

(2015年=100、季節調整済)

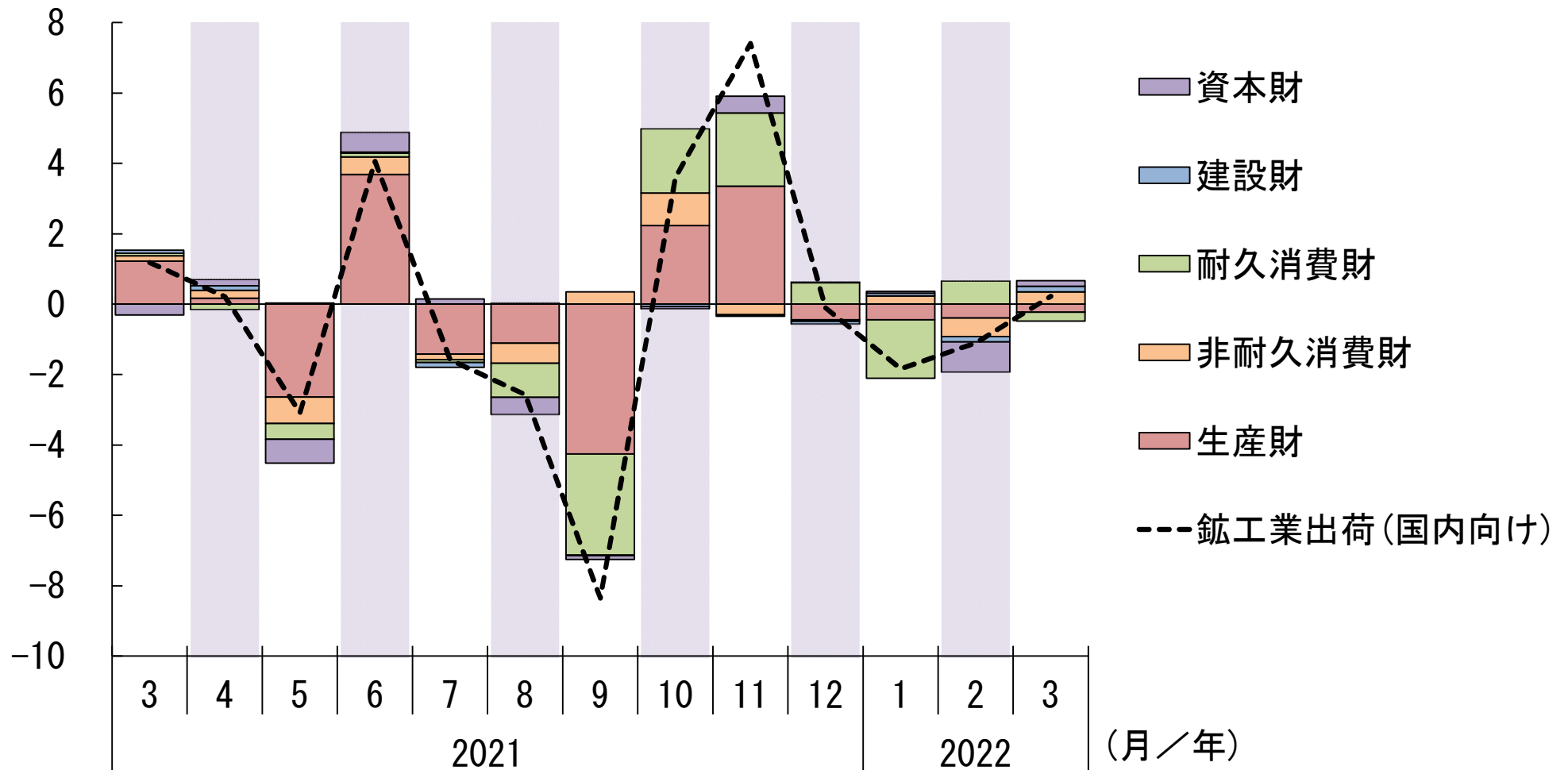
- 資本財(除. 輸送機械)
- 耐久消費財
- - 鉱工業用生産財
- - 建設財
- 非耐久消費財



国内向け出荷前月比 財別の影響度合い

・2022年3月の国内向け出荷を財別にみると、耐久消費財などが低下したものの、非耐久消費財などが上昇。

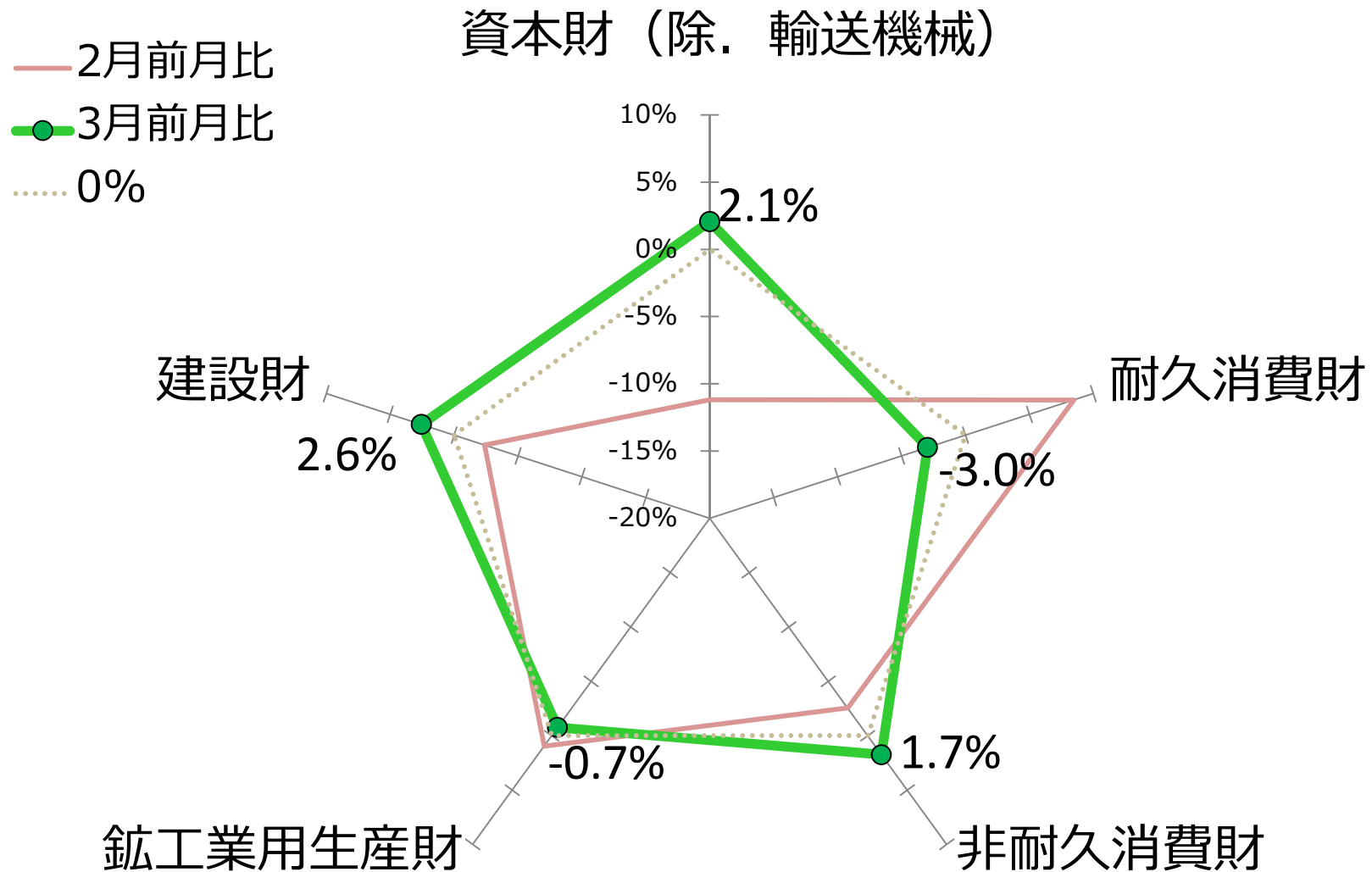
(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



2022年3月の国内向け出荷前月比 財別の影響度合い

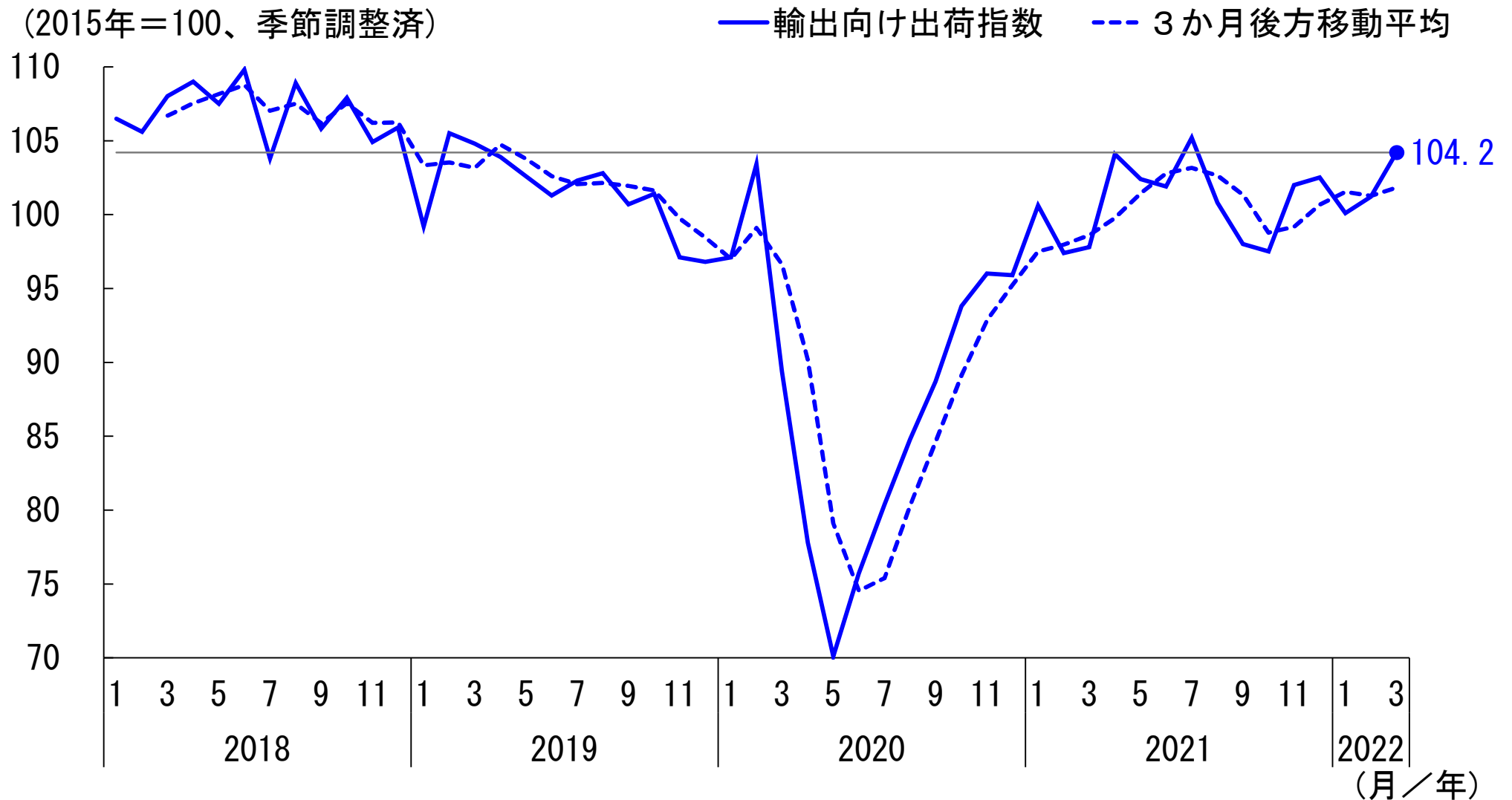
財別分類	前月比(%)	寄与度
鉱工業	0.2	—
非耐久消費財	1.7	0.35
資本財(除. 輸送機械)	2.1	0.20
建設財	2.6	0.16
その他用生産財	0.5	0.04
耐久消費財	-3.0	-0.25
鉱工業用生産財	-0.7	-0.34

国内向け財別出荷指数前月比の比較 (2022年2月、3月)



輸出向け出荷指数の動向

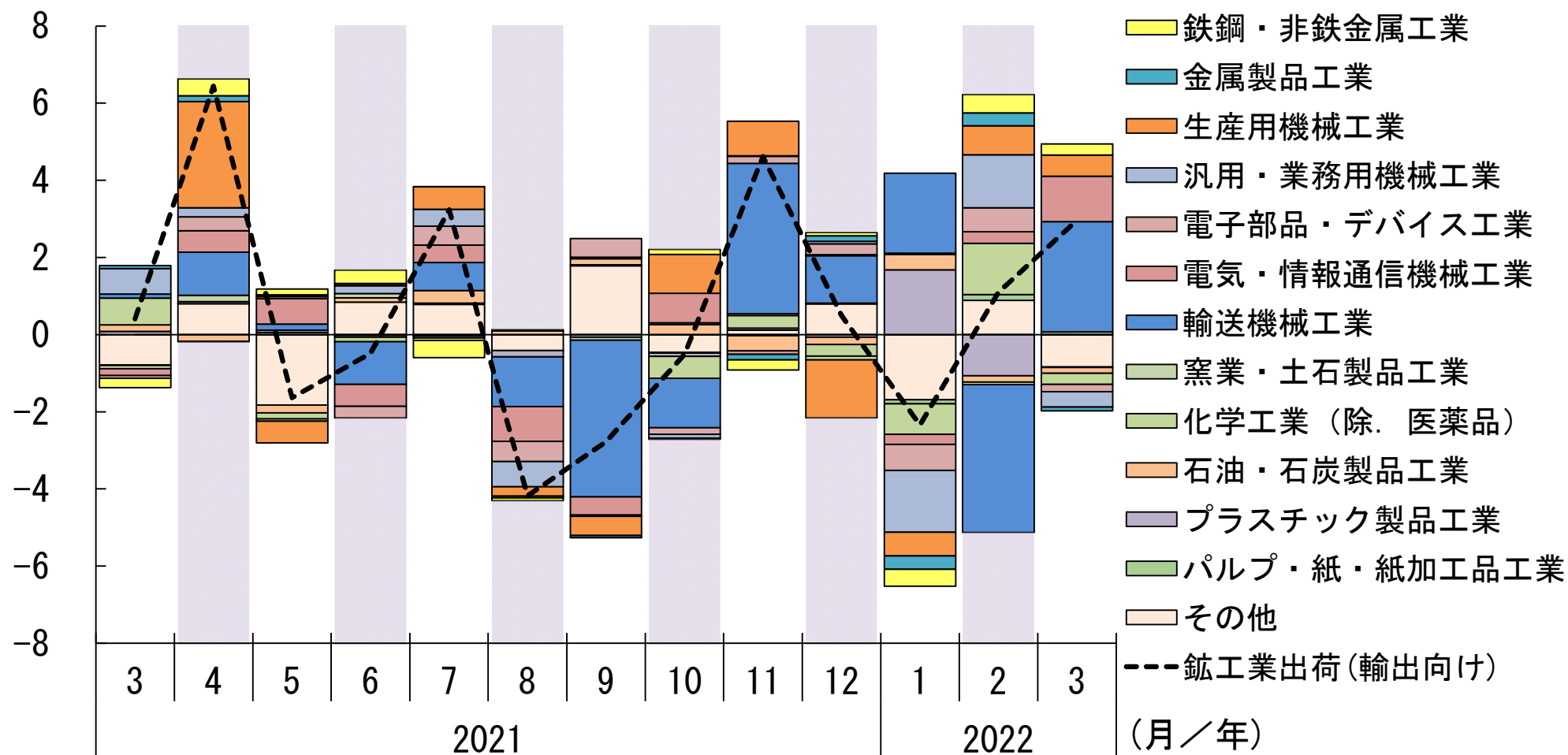
・ 2022年3月の輸出向け出荷指数は104.2(前月比3.0%)と2か月連続の上昇。



輸出向け出荷前月比 業種別の影響度合い

・2022年3月の輸出向け出荷を主要業種別にみると、汎用・業務用機械工業などが低下したものの、輸送機械工業などが上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)

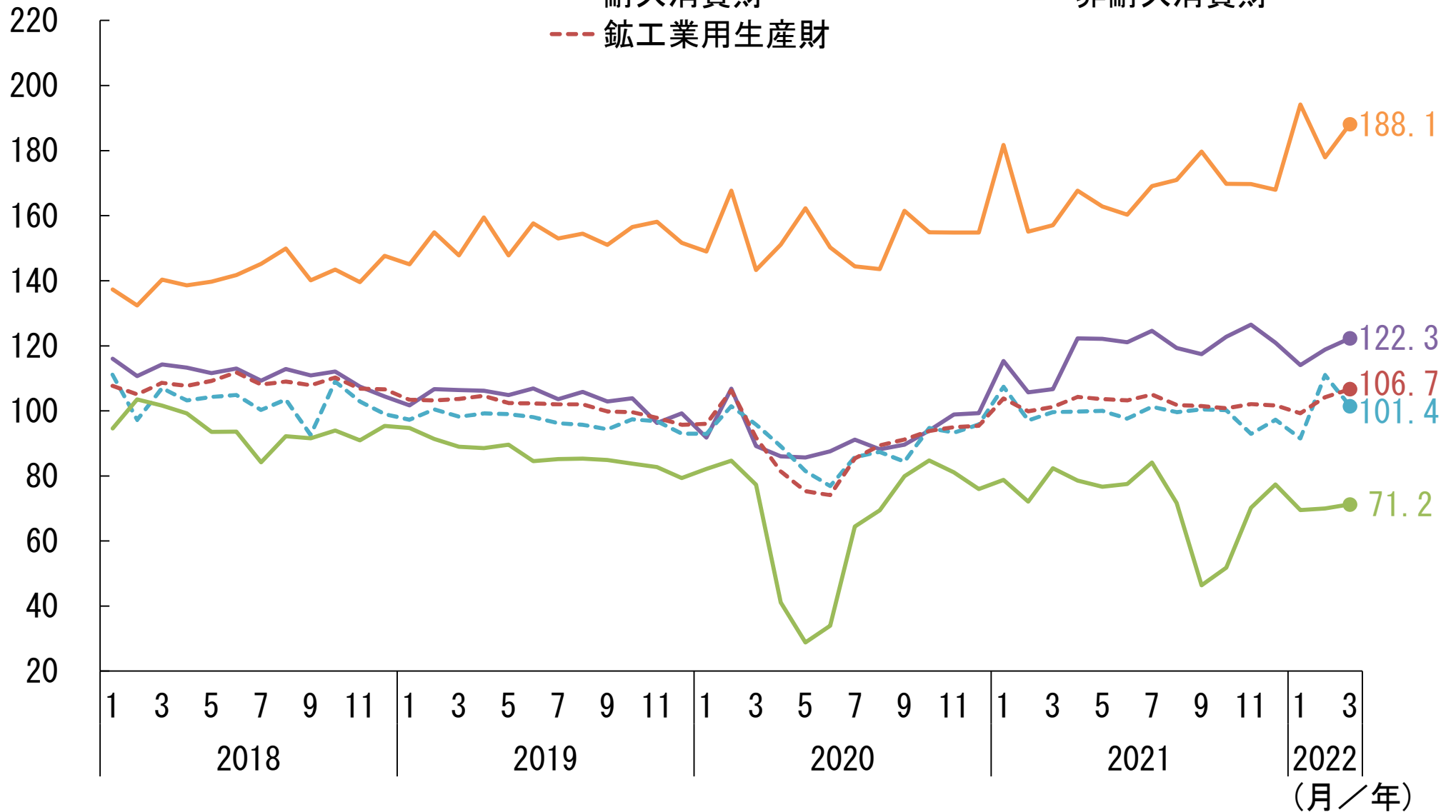


(注) その他とは化学工業のうち、医薬品や食料品・たばこ工業等、上記以外の業種が含まれる

輸出向け財別出荷指数の動向

(2015年=100、季節調整済)

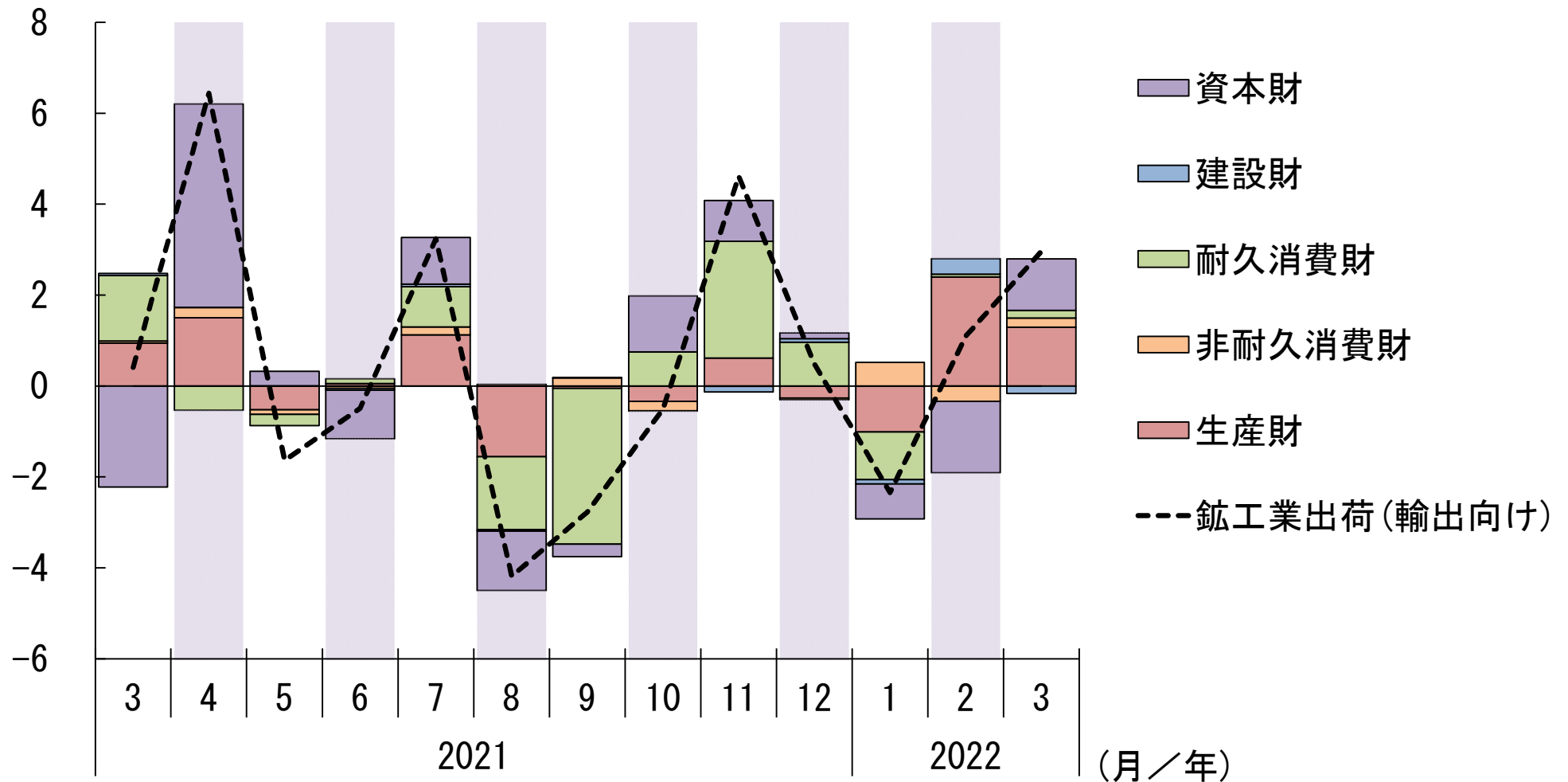
- 資本財(除. 輸送機械)
- - - 建設財
- 耐久消費財
- 非耐久消費財
- - - 鉱工業用生産財



輸出向け出荷前月比 財別の影響度合い

・2022年3月の輸出向け出荷を財別にみると、建設財が低下したものの、生産財などが上昇。

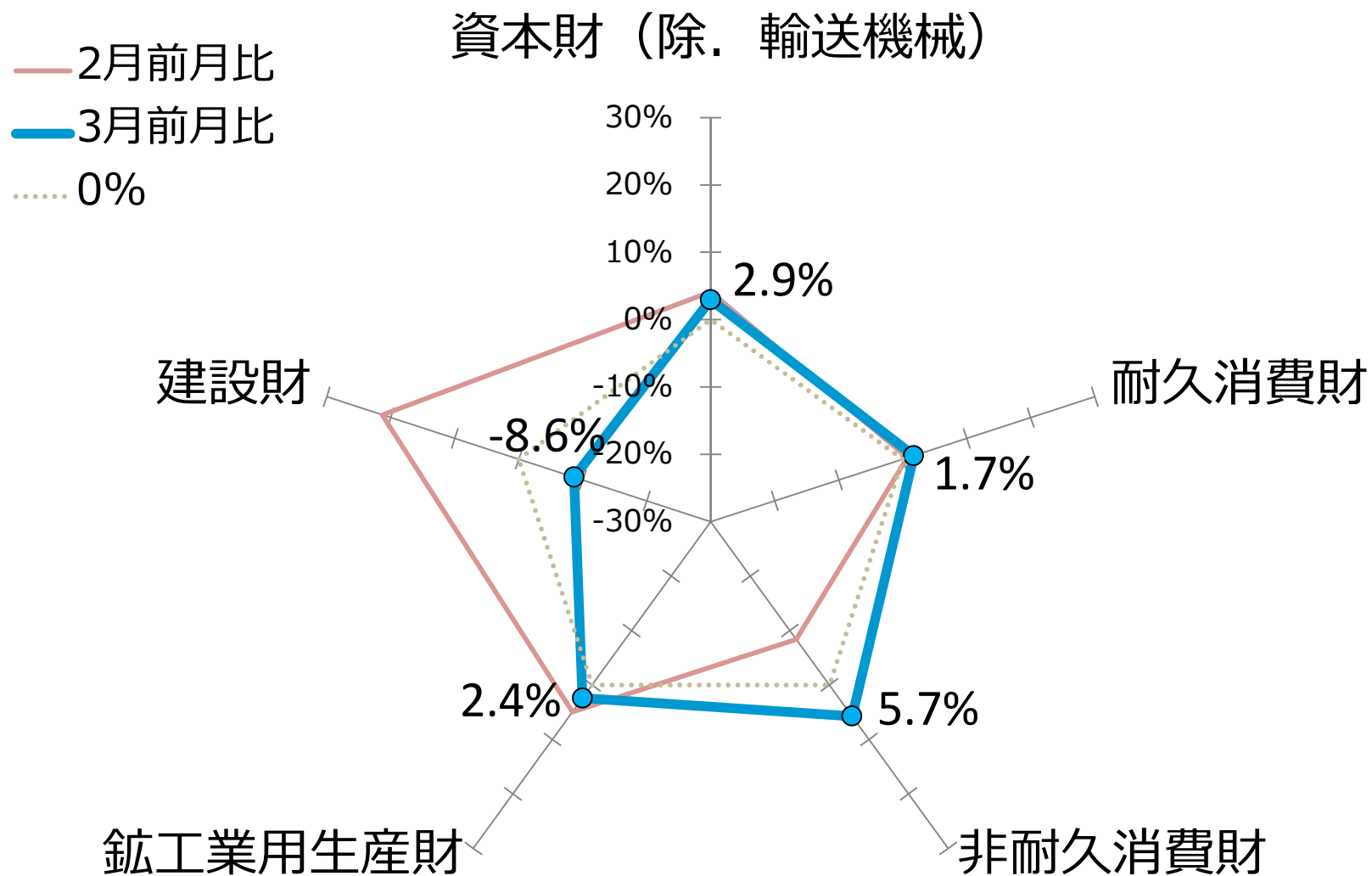
(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



2022年3月の輸出向け出荷前月比 財別の影響度合い

財別分類	前月比(%)	寄与度
鉱工業	3.0	—
鉱工業用生産財	2.4	1.29
資本財(除. 輸送機械)	2.9	0.67
非耐久消費財	5.7	0.21
耐久消費財	1.7	0.16
その他用生産財	-1.1	-0.02
建設財	-8.6	-0.16

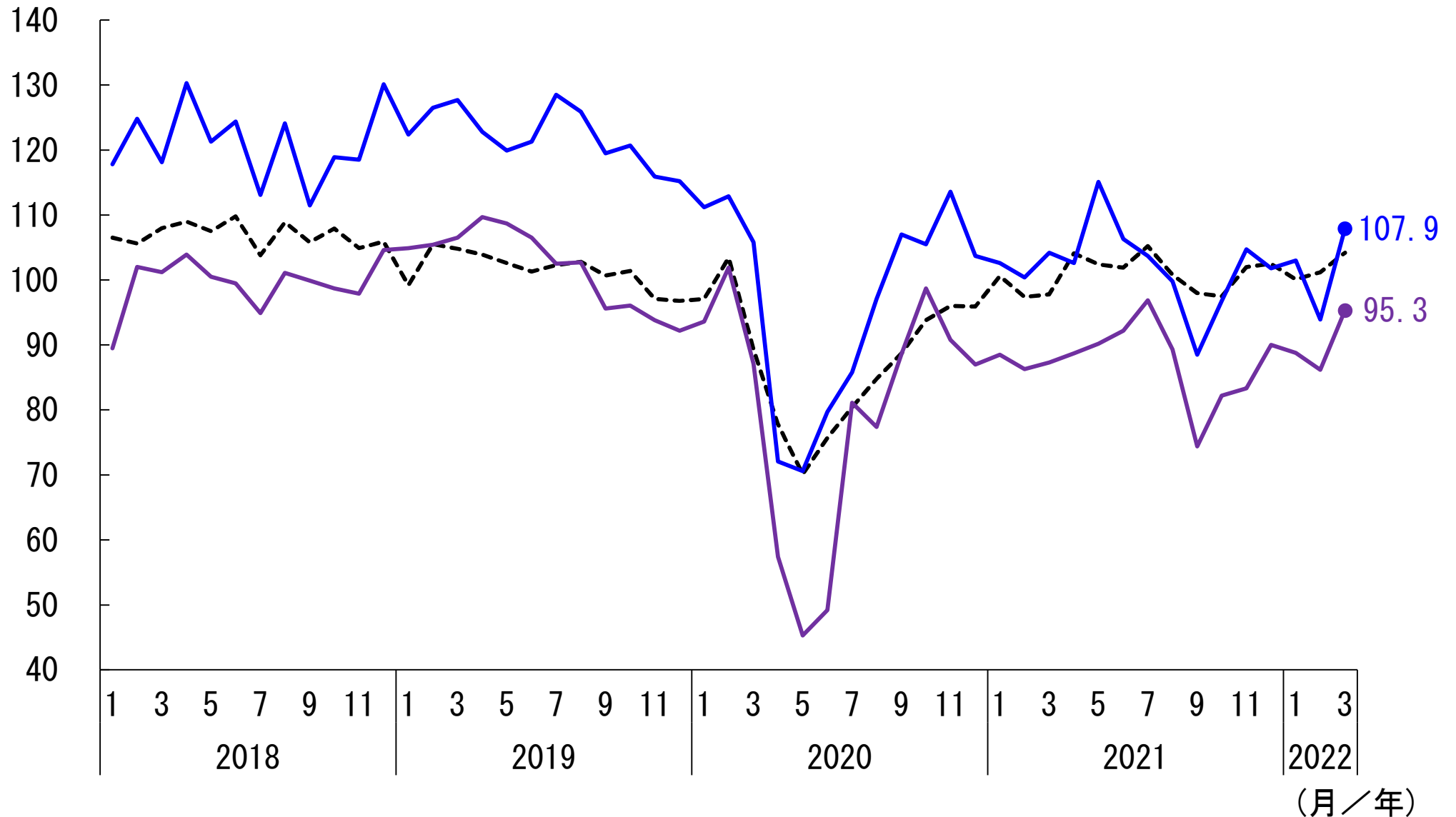
輸出向け財別出荷指数前月比の比較 (2022年2月、3月)



欧米向け出荷指数の動向

(2015年=100、季節調整済)

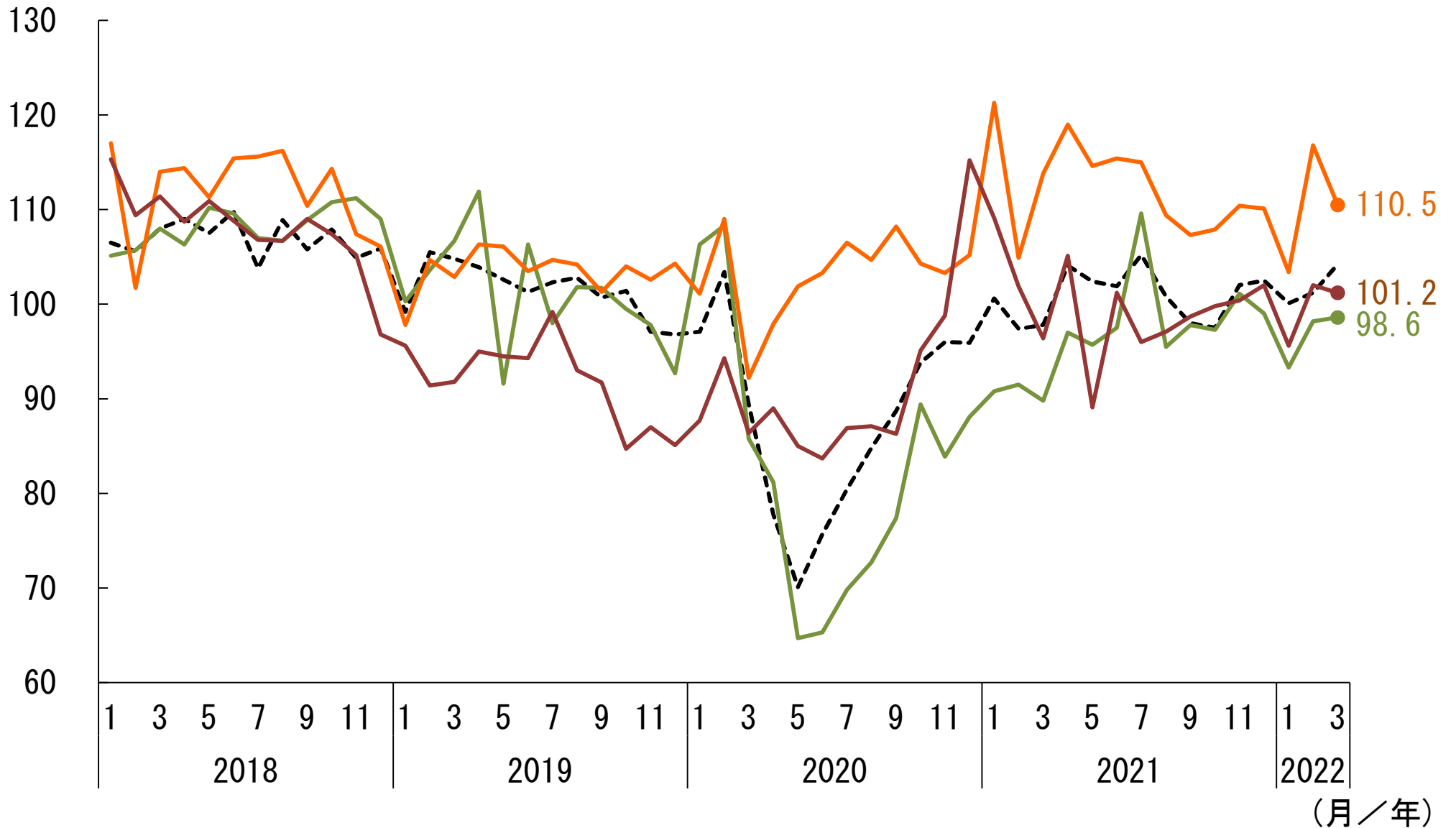
--- 輸出向け出荷 — 米国向け — 欧州向け



(注) 貿易統計に基づく試算値

アジア向け出荷指数の動向

(2015年=100、季節調整済) --- 輸出向け出荷 — ASEAN向け — 中国向け — 韓国向け

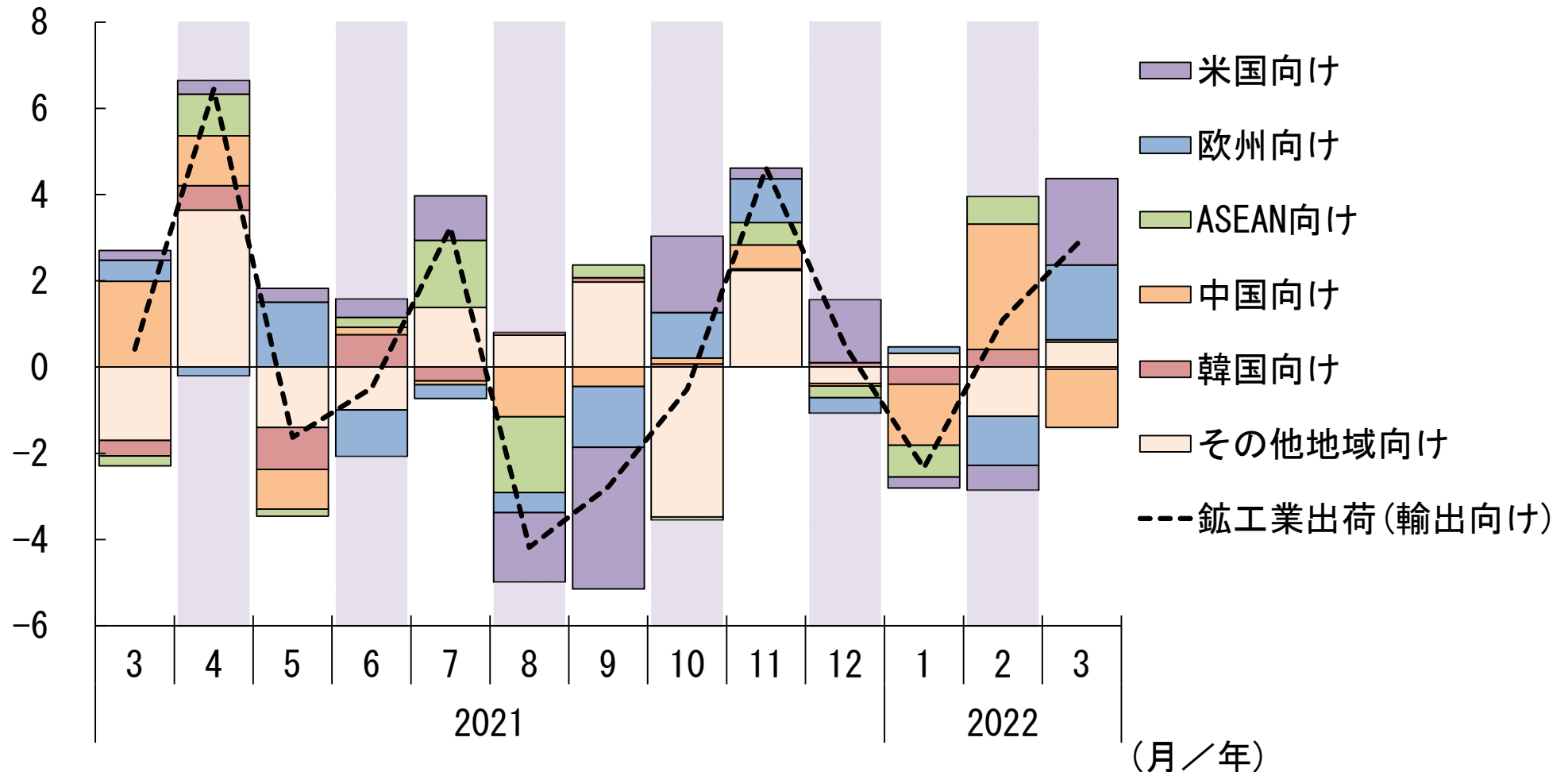


(注) 貿易統計に基づく試算値

輸出向け出荷前月比 地域別の影響度合い

・2022年3月の輸出向け出荷を地域別にみると、中国向けなどが低下したものの、米国向けなどが上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



(注) 貿易統計に基づく試算値

2022年3月の鉱工業総供給表の状況

総供給・国産品供給・輸入品供給

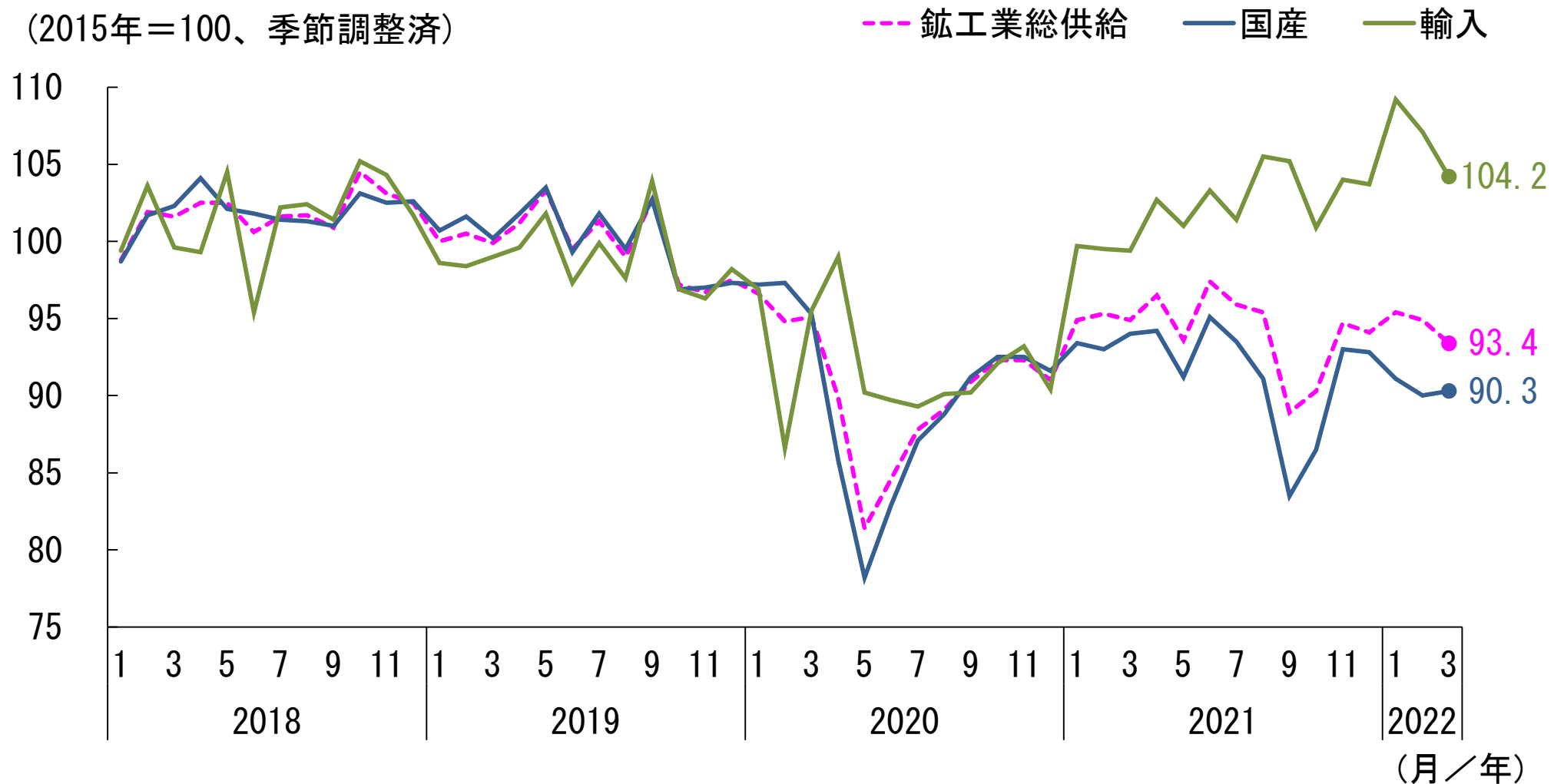
月次	総供給	国産	輸入
季調済指数 前月比	93.4 -1.6%	90.3 0.3%	104.2 -2.7%
指数水準	2021.10 90.3以来 ①2020.5 81.4 ②2020.6 84.6 ③2020.7 87.8	2022.1 91.1以来 I 2014.3 107.8 II 2014.1 106.6 III 2017.12 104.8	2021.12 103.7以来 ①2020.2 86.6 ②2020.7 89.3 ③2020.6 89.7
前月比の動き	2か月連続- (2022.2~当月)	4か月ぶり+ (2021.11以来)	2か月連続- (2022.2~当月)
前月比幅	2021.9 -6.8%以来 ①2020.5 -9.5% ②2014.4 -8.2% ③2021.9 -6.8%	2021.11 7.5%以来 I 2021.11 7.5% II 2020.6 6.0% III 2020.7 5.1%	2021.10 -4.1%以来 ①2020.2 -10.6% ②2014.4 -10.5% ③2020.5 -8.9%

1) I～IIIは2015年基準における最大値から上位3位まで、①～③は最小値から下位3位までの数値

鋳工業総供給指数の動向

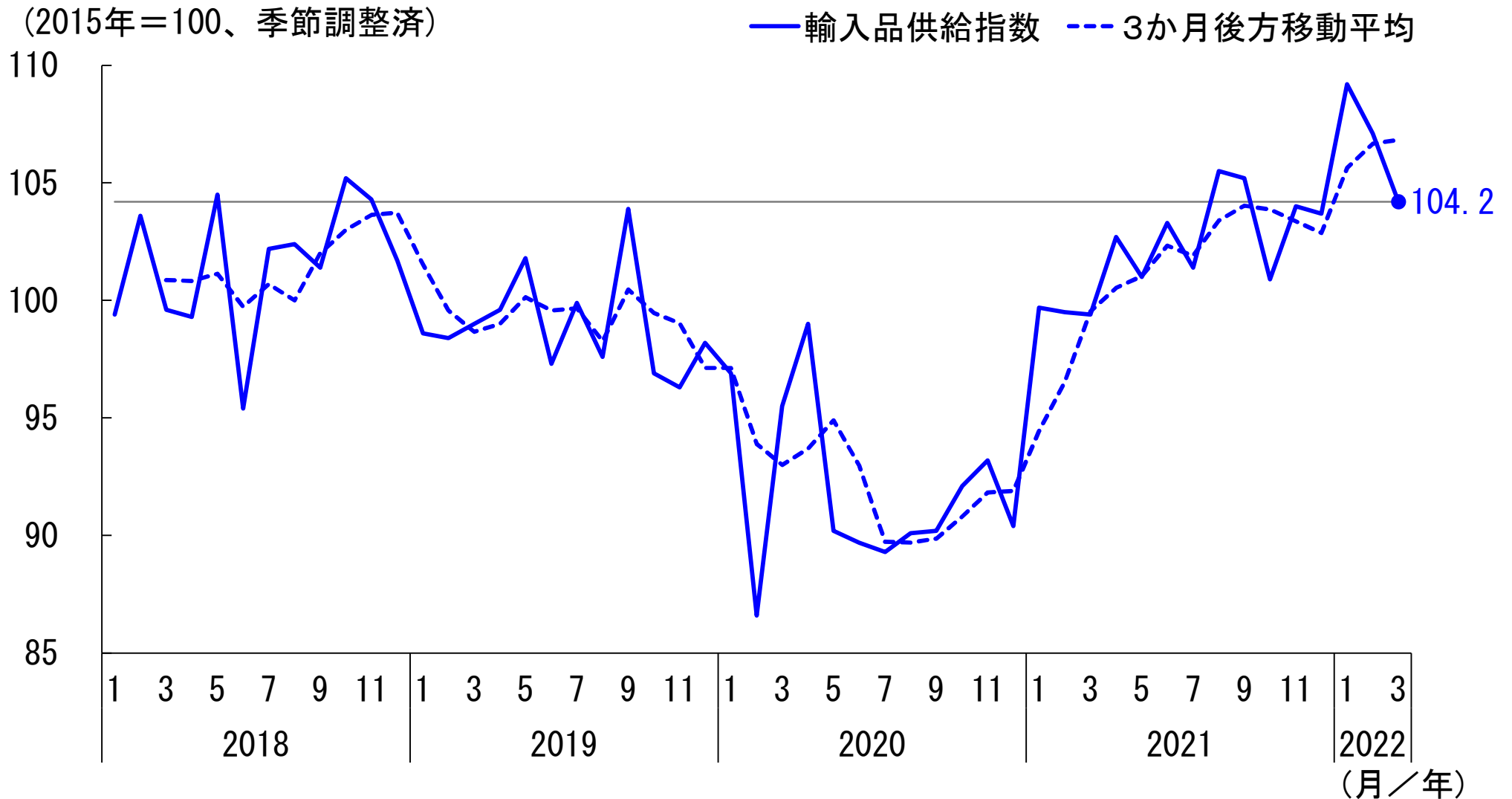
- ・2022年3月の鋳工業総供給指数は93.4(前月比-1.6%)と2か月連続の低下。
- ・内訳をみると、国産は90.3(同0.3%)と4か月ぶりの上昇、輸入は104.2(同-2.7%)と2か月連続の低下。

(2015年=100、季節調整済)



輸入品供給指数の動向

・ 2022年3月の輸入品供給指数は104.2 (前月比-2.7%) と2か月連続の低下。



2022年1-3月期の鉱工業出荷内訳表の状況

出荷・国内向け出荷・輸出向け出荷

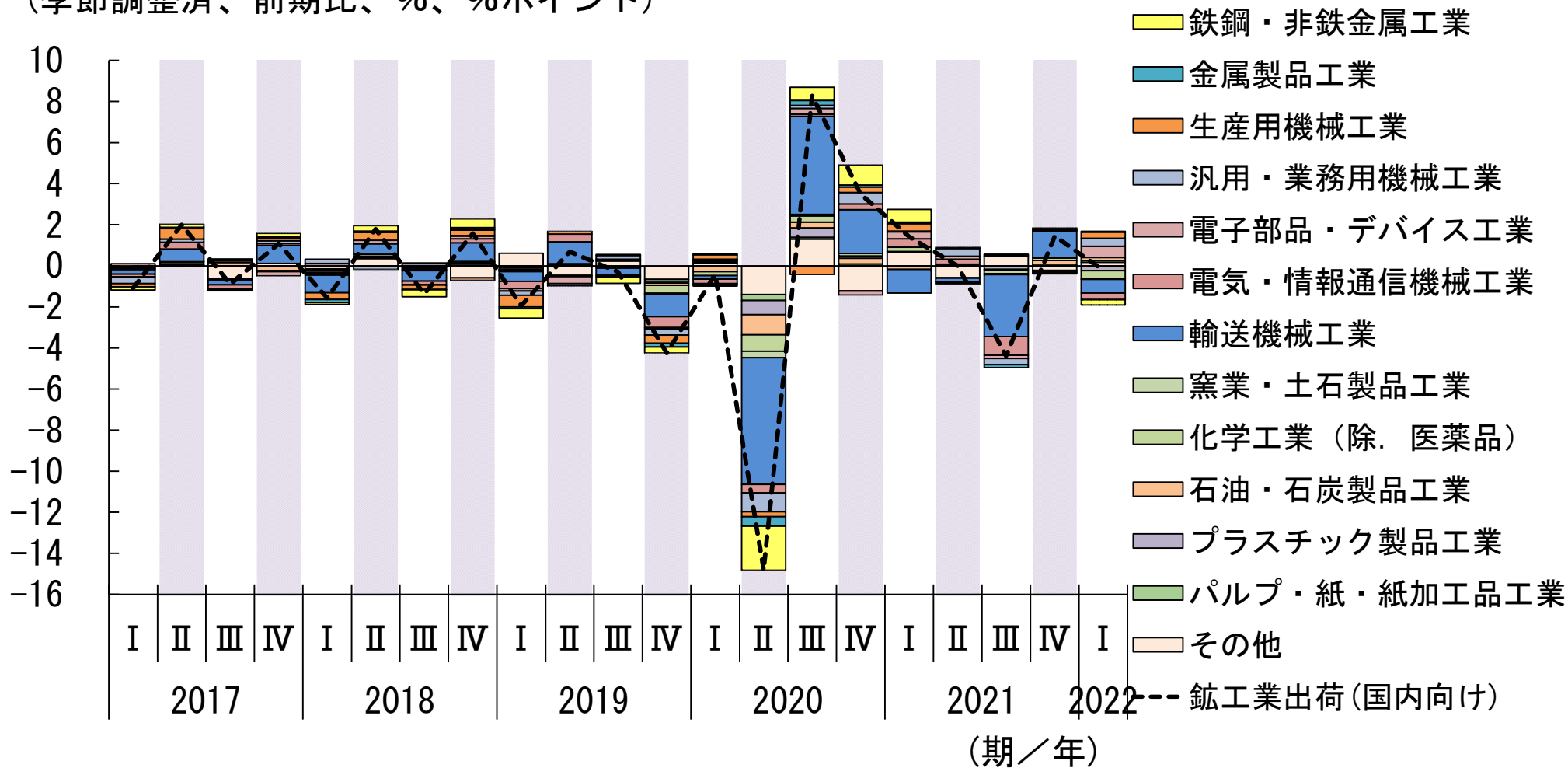
四半期	出 荷	輸 出	国 内
季調済指数 前期比	92.9 0.5%	101.8 1.1%	90.4 -0.2%
指数水準	2021Ⅱ 95.3以来 I 2014Ⅰ 104.5 Ⅱ 2018Ⅱ 103.6 Ⅲ 2018Ⅳ 103.4	2021Ⅱ 102.8以来 I 2018Ⅱ 108.8 Ⅱ 2017Ⅳ, 2018Ⅰ 106.7 Ⅲ 2018Ⅲ, Ⅳ 106.2	2021Ⅲ 89.3以来 ① 2020Ⅱ 82.2 ② 2020Ⅲ 89.0 ③ 2021Ⅲ 89.3
前期比の動き	2期連続+ (2021Ⅳ～当期)	3期ぶり+ (2021Ⅱ以来)	2期ぶり- (2021Ⅲ以来)
前期比幅	2021Ⅱ 0.8%以来 I 2020Ⅲ 9.2% Ⅱ 2020Ⅳ 5.9% Ⅲ 2013Ⅱ 2.0%	2021Ⅱ 4.3%以来 I 2020Ⅲ 13.6% Ⅱ 2020Ⅳ 12.5% Ⅲ 2016Ⅳ 4.9%	2021Ⅲ -4.4%以来 ① 2020Ⅱ -14.8% ② 2014Ⅱ -5.3% ③ 2021Ⅲ -4.4%

1) I～Ⅲは2015年基準における最大値から上位3位まで、①～③は最小値から下位3位までの数値

国内向け出荷前期比 業種別の影響度合い

・2022年1-3月期の国内向け出荷を主要業種別にみると、電子部品・デバイス工業などが上昇したものの、輸送機械工業などが低下。

(季節調整済、前期比、%、%ポイント)

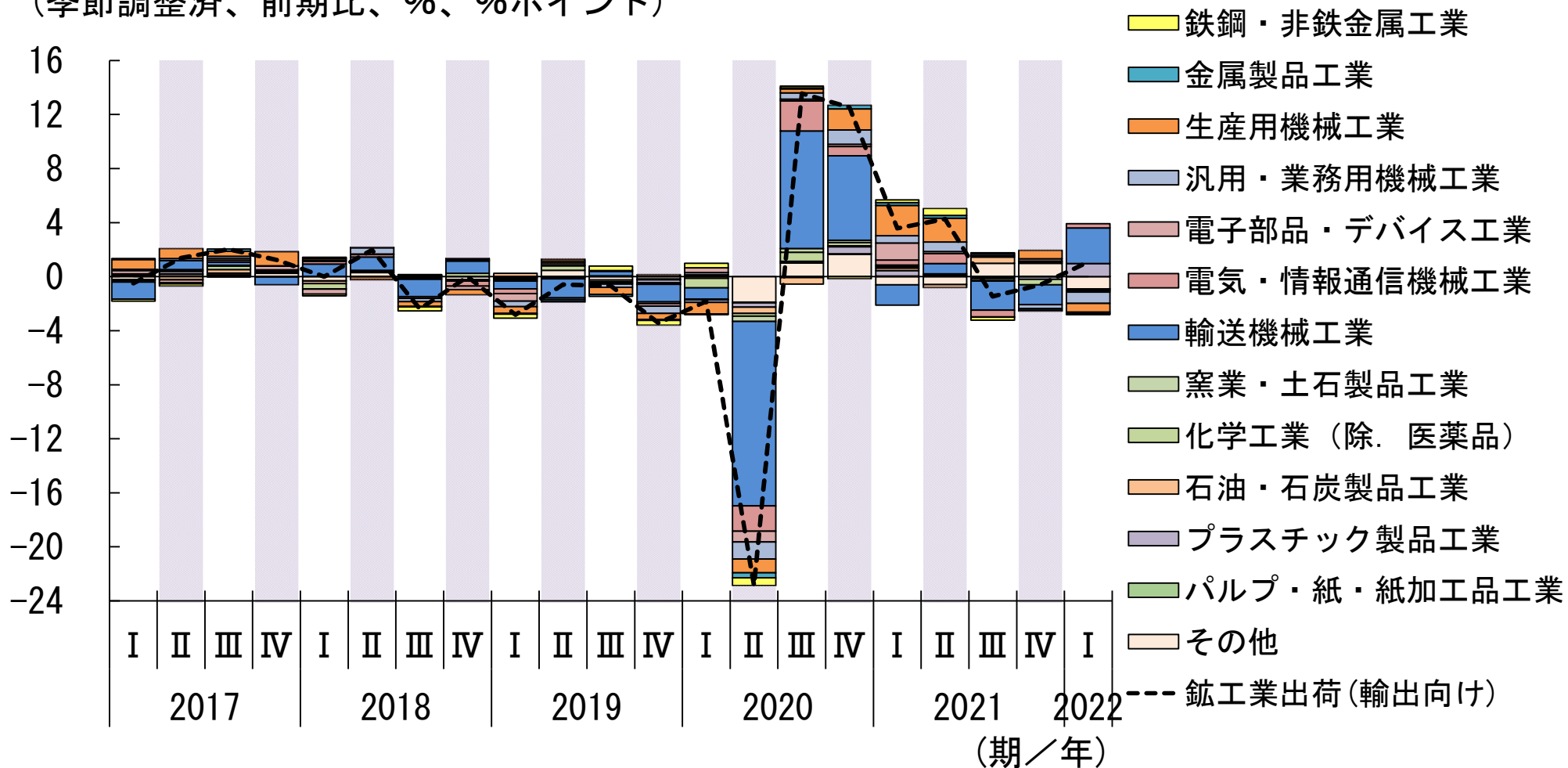


(注)その他とは化学工業のうち、医薬品や食料品・たばこ工業等、上記以外の業種が含まれる

輸出向け出荷前期比 業種別の影響度合い

・2022年1-3月期の輸出向け出荷を主要業種別にみると、汎用・業務用機械工業などが低下したものの、輸送機械工業などが上昇。

(季節調整済、前期比、%、%ポイント)



(注)その他とは化学工業のうち、医薬品や食料品・たばこ工業等、上記以外の業種が含まれる

2021年度の鋳工業出荷内訳表の状況

出荷・国内向け出荷・輸出向け出荷

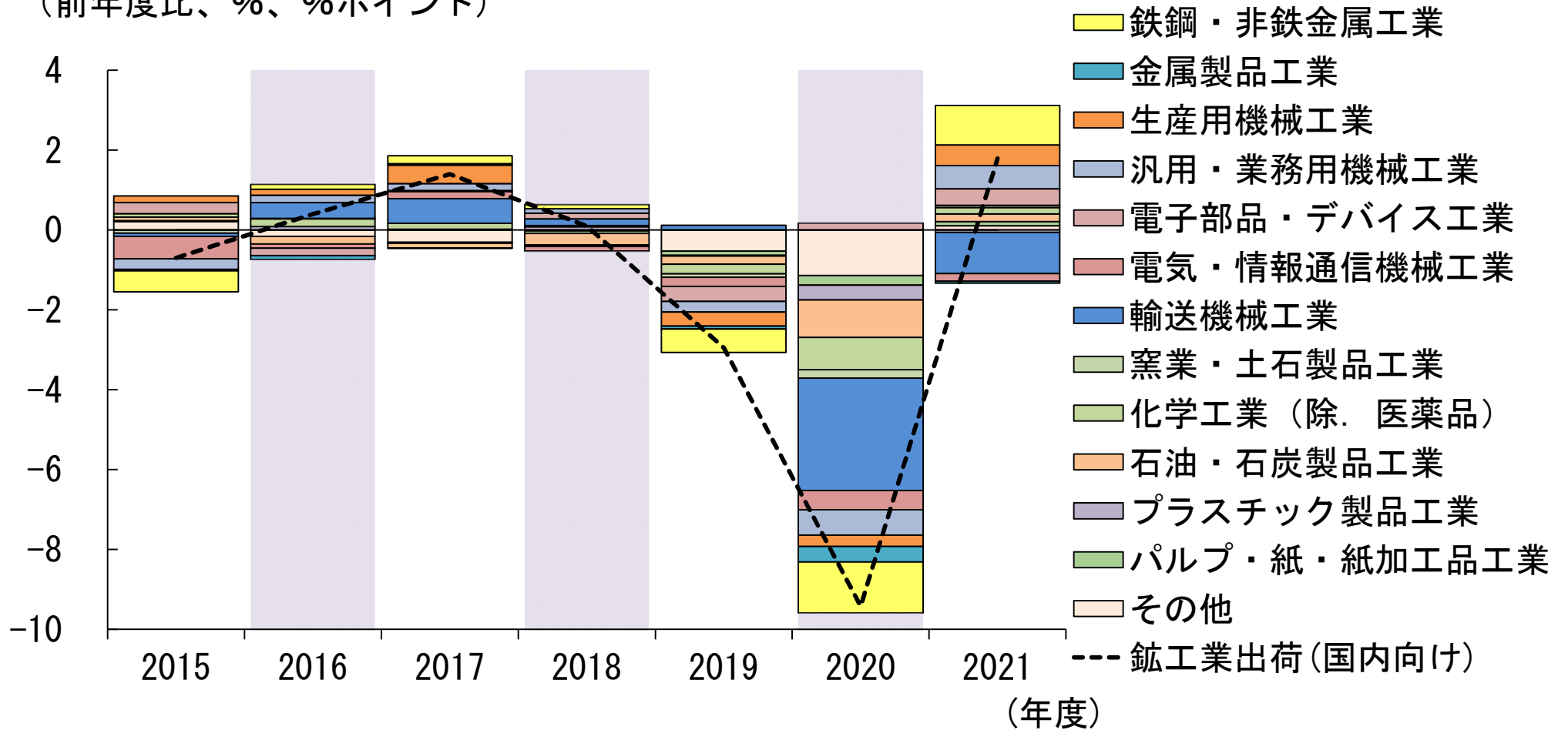
年度	出 荷	輸 出	国 内
原指数	93.2	101.7	91.0
前年度比	4.5%	14.9%	1.8%
指数水準	2019 98.9以来 I 2018 102.6 II 2017 102.4 III 2013 102.3	2018 106.1以来 I 2018 106.1 II 2017 105.5 III 2021 101.7	2019 98.7以来 I 2013 103.6 II 2018 101.7 III 2017 101.6
前年度比の動き	3年度ぶり+ (2018以来)	3年度ぶり+ (2018以来)	3年度ぶり+ (2018以来)
前年度比幅	2015年基準最高水準 I 2021 4.5% II 2017 2.2% III 2016 0.6%	2015年基準最高水準 I 2021 14.9% II 2017 5.6% III 2014 3.8%	2015年基準最高水準 I 2021 1.8% II 2017 1.4% III 2016 0.4%

1) I～IIIは2015年基準における最大値から上位3位までの数値

国内向け出荷前年度比 業種別の影響度合い

- ・ 2021年度の国内向け出荷を、主要業種別にみると、輸送機械工業などが低下したものの、鉄鋼・非鉄金属工業などが上昇。

(前年度比、%、%ポイント)

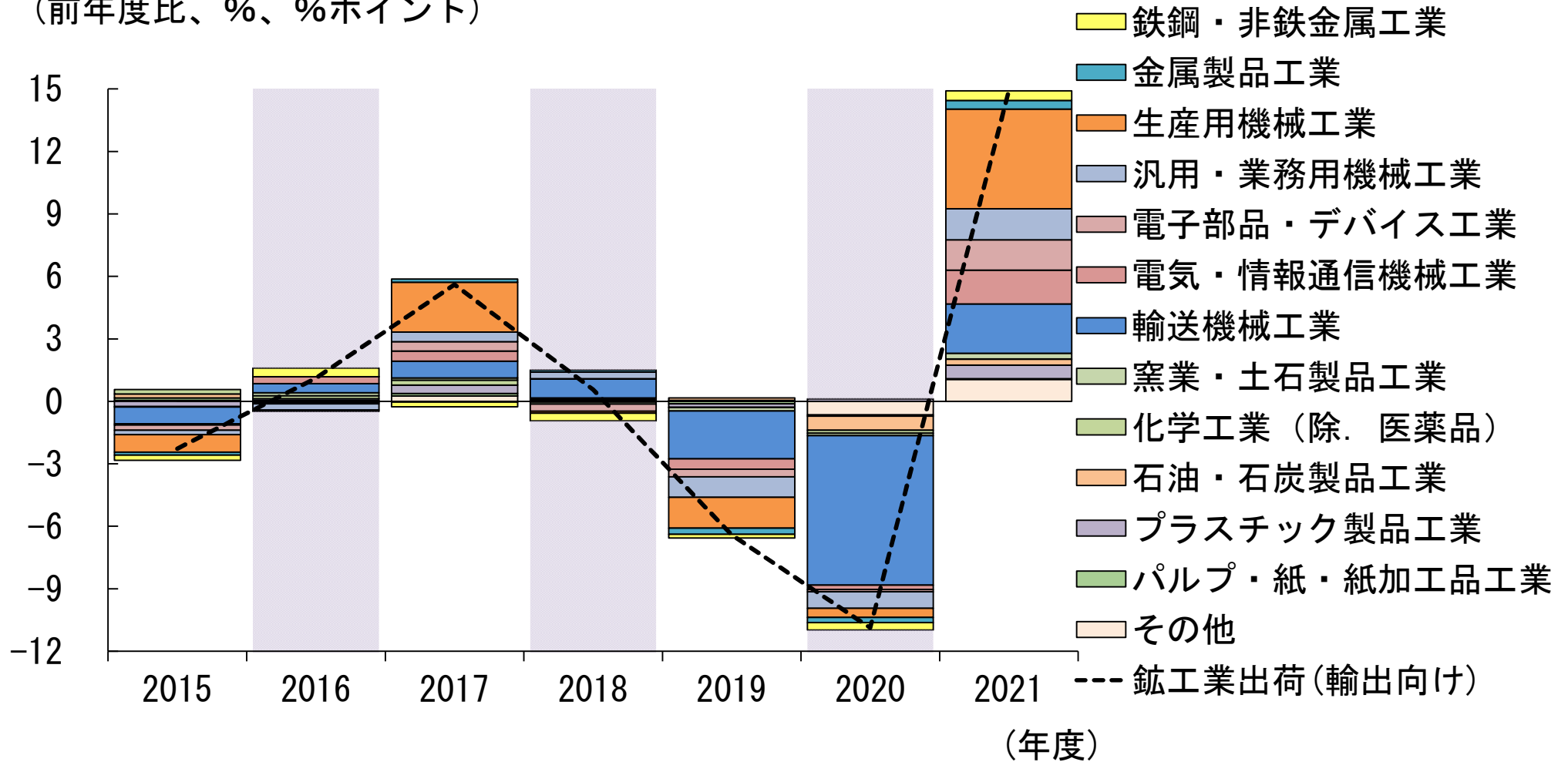


(注) その他とは化学工業のうち、医薬品や食料品・たばこ工業等、上記以外の業種が含まれる

輸出向け出荷前年度比 業種別の影響度合い

- 2021年度の輸出向け出荷を、主要業種別にみると、生産用機械工業などが上昇。

(前年度比、%、%ポイント)



(注)その他とは化学工業のうち、医薬品や食料品・たばこ工業等、上記以外の業種が含まれる